

令和7年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

# 「らしさ」輝く附属小

第26号 令和7年12月12日(金) 校長 森内 秀学



## 縄跳び記録会～団結力向上から個の伸長へ～

12/5(金)は、今年新しく始めた縄跳び記録会でした(下)。



昨年度までは、「長縄記録会」と称し、全員で、同じ長さの縄を、同じリズムの、同じ跳び方で、同じ回数ずつ跳び、合計を競っていました。回数が増えると、学級の団結力が高まったように感じられ、それはそれでよいものでした。

一方で、「同じことを同じようにする」ということに、なじめない子どももありました。また、体育の授業や遊びの様子を見ながら、個別の巧緻性の低さも気になっていました。

そこで、今年は教育目標のスローガンになぞらえ、その子らしさを伸ばすことを主眼とした取組をすることにしました。短縄を使い、個別に挑戦する「縄跳び記録会」です。

私は、(見応えは長縄に劣るだろうから参観者は少ないだろう)と思っていました。

ところが、当日は大変多くの方に来ていただきました(上)。改めて、保護者の方は、学級か個人かではなく、「学校での我が子」のがんばる姿を見たいのだ、と思いました。

学校行事は、子どもを伸ばすきっかけ作りです。今回、短縄を使った個別の記録会だったからこそやる気が出て、輝けた子どももいます。これを機会に、ますます、子ども一人一人が自分の課題やよさに気付き、伸ばしていけたらいいな、と思いました。

## Evening Live at 美術館



12/7(日)は、本校合唱団が長崎県美術館のロビーでイブニング

ライブを行いました。演奏は7曲、演奏者は本校だけ、席は満席！いきいきとして澄んだ歌声はロビーに美しく響きました。



もうすぐ！

左は地下歩道を撤去した附属小前の、今の風景。カ

バーをかけた信号機が見えます。今後、横断歩道のラインが引かれ、12/17(水)から利用できます。あと少しの辛抱です。